

# 「311 みえネット」設立趣意書

## ＝発足の目的＝

東日本大震災の影響で三重県に避難（移住・保養などを含む）されている方々に、三重県内で支援に関わっている団体（行政、企業、社協やボランティア団体等 NPO）が手を繋ぎ、支援する側のそれぞれの団体の特性を活かして協力し合い、情報を共有し合って、円滑な寄り添い活動を行う事を目的とします。

## ＝発足の経緯＝

現在三重県内には、東日本大震災や原発事故の影響から避難されている方がたくさんいます。

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災以降、これまでは行政や民間団体、ボランティアグループ等それぞれが様々な形で活動してきました。避難されている方々の環境がますます複雑化・潜在化されていくなか、今後は、県内の支援に関わる団体が、地域やセクターを越えて手を繋ぎ、活動や情報を共有しながら皆さまに寄り添っていく必要があると考え、このネットワークを立ち上げるに至りました。

すでに地域に馴染んで生活を立て直している方もいれば、いまだに孤立して寂しい思いをしている方もいらっしゃると思います。皆さまが置かれている状況は様々ですが、三重県で少しでも安心して生活していただけるようになることを願い、取り組んでいきます。

東日本大震災から 2 年半が経過し、今もなお支援の必要性があることや現状を三重県内の方々にも知っていただき、お互いの理解が深められることを望みます。

当組織では、情報提供や各種相談対応などをおこない、避難している方と支援者を結びます。

平成 25 年 12 月 7 日 発足時参加団体一同

## ＝発足時参加団体＝

- 生活協同組合 コープみえ
- 支援ねっと@mиеきた（四日市市）
- なな色の空（伊賀市・名張市・津市）
- ふくしまいせしまの会（伊勢市）
- 社会福祉法人 三重県社会福祉協議会
- 特定非営利活動法人 みえ防災市民会議
- 三重県